

令和2年度 石垣市移住・定住支援協議会

石垣市移住・定住支援計画及び令和2年度実績報告に関する意見内容

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員 A	2	1	<p>【2】重要業績評価指数 (KPI)</p> <p>「移住フェア～」「ポータルサイトの運営」「移住体験ツアーの満足度」について</p>	<p>評価Aについては異論ありません。その下部は「達成率」となりますでしょうか。その場合、80%の目標値で96%の達成であった場合、例えば「120%」と等の100%をどれだけの割合でオーバーしているのかわかる記載とした方が、今後のKPI目標値の検討を想定するとよいのではと思える。</p>	<p>ご指摘の通り、今後はそのように表記いたします。</p>
〃	2	2	<p>【2】重要業績評価指数 (KPI)</p> <p>「各地域・集落ごとの世話役の配置」について</p>	<p>指標「各地域・集落ごとの世話役の配置」の「未実施」であった理由（課題）が、「【3】今後の課題と方針」の記載内容からは読み取れない。「世話役の配置」の未達成は「活動が別々だった」とことと直接関連ないように思える。</p>	<p>「【3】今後の課題と方針」における「各地域・集落ごとの世話役の設置」について、事務局内で検討した結果、各地域の実情に差があるなかで公民館長という「役職」に世話役人の役割を据えるのは負担が大きいと判断いたしました。そこで、今後は、移住者及び移住希望者を支援するという大きな枠組みから「移住コンシェルジュ」と「世話役」を「中間支援組織」に一本化することを検討しております。</p> <p>以上の旨を課題と方針に追記いたします。</p>
〃	2	3	<p>【2】重要業績評価指数 (KPI)</p> <p>「土地の利活用に関する検討」「遊休農地の利活用に関する検討」について</p>	<p>指標である「土地の利活用に関する検討」「遊休農地の利活用に関する検討」の「未実施」であった理由（課題）が、「【3】今後の課題と方針」の記載内容からは読み取れない。「検討」の具体的な主体を明記する等の方針への追記が必要ではないかと思える。</p>	<p>「【3】今後の課題と方針」における「土地および遊休地の利活用に関する検討」について、遊休農地の調査は毎年担当部局で行っておりますので、その結果を基に、農業を希望する移住者および移住希望者と農地をマッチングする体制づくりを検討してまいります。</p> <p>以上の旨を課題と方針に追記いたします。</p>

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員 A	2	4	<p>【2】重要業績評価指数（KPI）</p> <p>「石垣版CCRC事業計画の策定」について</p>	<p>指標である「石垣版CCRC事業計画の策定」の「未実施」であった理由（課題）が、「【3】今後の課題と方針」の記載内容からは読み取れない。「策定」の具体的な主体を明記する等の方針への追記が必要ではないかと思える。</p>	<p>「【3】今後の課題と方針」における「石垣版CCRC事業計画の策定」について、計画の策定には基本構想に掲げた機能を有する場所の選定が必要であり、現在もその選定に至っておりません。候補地が決まり次第、利用可能か検討してまいります。</p> <p>以上の旨を課題と方針に追記いたします。</p>
〃	—	—	その他	<p>新型コロナウイルスの感染拡大等、計画を作成した際の状況から大幅な種々の状況変化が生じていると思えます。そのような状況変化に対応した、指標自体の修正・変更等については、どのようなプロセスでなされますでしょうか。</p>	<p>今回、新型コロナウイルスの影響により、石垣市移住・定住支援計画に掲げた施策の中から、今の社会情勢にそぐわない内容もあることから、庁内において当計画を見直し、修正したのち、次回の協議会にて共有させていただきます。</p>
委員 B	2	2	<p>【2】重要業績評価指数（KPI）</p> <p>「移住コンシェルジュにおける制度運用の仕組みづくり」について</p>	<p>「相互連携を行った」とあるが、具体的にどのような活動を行ったのか？</p> <p>おそらく移住者受け入れについて、一定程度の共通見解（方針）と役割分担などをしていく必要があると思われるが、具体的なことがわからない。</p>	<p>移住コンシェルジュとの「相互連携」については、移住相談に関する窓口を市側で一本化し、補助金等の施策に関する相談以外についての、より生活に身近な相談や情報提供を、移住コンシェルジュを兼ねる中間支援組織に担ってもらう体制を構築いたしました。</p>
〃	2	2	<p>【2】重要業績評価指数（KPI）</p> <p>「移住相談窓口を利用した移住者数」について</p>	<p>年間300件という数はとても多いように感じる。実際移住相談窓口や移住サポートで年間300件をこなすのはとても大変。現実的な数字を検討したほうが良い。</p>	<p>「移住相談窓口を利用した移住者数」の目標値について、ご指摘の通り現実的な数値でないことから、新型コロナウイルスの影響に伴う計画の見直しのなかで、こちらの目標値の修正も検討してまいります。</p>

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員 B	2	3	空き家バンク ----- 空き家改修件数について	改修件数が少ないのは老朽化が進みすぎていることが原因なのであれば、A級（改修がさほど必要ない）状態を維持管理できる仕組みづくりが必要。たとえば、生前に病院に入っている段階から空き家の管理を集落で受ける代わりに後に提供していただくのも手ではないか。	改修にかかる補助金の交付は、空き家バンクに登録することが条件となっており、所有者による登録が必須となっております。過去に相続問題によって空き家バンクに登録できない事案もありましたので、空き家の維持管理の提案を含め、生前からの調整について、今後の参考とさせていただきます。
〃	2	3	空き家バンク ----- 空き家改修全般について	空き家が不足しているのであれば、集落分散型の公営住宅整備も視野に入れてよいのではないかと。ただ団地型ではなく、受け入れ集落を募集し、そうした集落に数件ずつ整備することも必要ではないかと。	現在、石垣市の北部地域の代表より市営住宅建設の要請もあることから、担当部署にて対応を検討しているところです。公営住宅における整備規模・棟数管理に関するご意見ありがとうございます。担当部署とも共有させていただきます。
〃	—	—	その他	<p>移住の受け入れは一定程度の地縁コミュニティに理解が必要。公民館単位で地域になぜ移住者が必要か、ということを理解してもらうような取り組みが必要だと思います。</p> <p>地域社会が「移住者受け入れ」や「空き家の確保」について本気になれば、集落が交渉してくれる可能性があります。</p> <p>多くの地域では「移住者の受け入れ」はテーマコミュニティの関心となっている（楽しげなまちづくりがしたい人たち）にとどまっている。しかし、地域の担い手の減少が集落維持の上で以下に必要であるかを自治会レベルで理解してもらうことで、地域を上げた移住者受け入れ体制が作られると思います。</p> <p>地縁単位での受け入れ体制（生活レベルの支援）、島ぐるみの支援体制（個別テーマに沿った支援）などが必要だと思います。</p>	ご意見ありがとうございます。担い手不足や空き家の解消に向けて、地域住民が主体的に活動することを後押しする施策や仕組みを検討してまいります。

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員C	3	11	空き家バンクの創設 ----- 物件登録数について	空き家バンク登録数増加に関しては県外に好事例があるが、それらの見学・手段の転用は考えているか。 石垣市は不動産の価値も高いため、独自の活用方法も併せて検討しても良いのではないか。(多くの空き家に困る自治体が過疎地域である)	空き家バンクについて、事務局でも現状からの好転を図るために、県外の優良事例の視察を検討しております。 また、石垣市独自の活用について、ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
〃	2	4	【2】重要業績評価指数(KPI) ----- 「地域おこし協力隊の導入」について	協力隊は地域課題に対するソリューションとして存在するので、採用人数ありきの目標数は本来の主旨にそぐわないのではないかと。もし採用人数を目標値とするなら根拠となる課題を明示したほうが良いが、流動的な部分もあると思われるため、目標値から外すほうが良いのではないかと。	「地域おこし協力隊の導入」の目標値について、ご指摘の通り本来の主旨にそぐわないことから、新型コロナウイルスの影響に伴う計画の見直しのなかで、こちらの目標値の修正も検討してまいります。
委員D	2	1	【2】重要業績評価指数(KPI) ----- 「移住フェア・相談会におけるブース占有率」について	今年度は、新型コロナの影響で対面式での相談会の開催等が難しいと思えます。リモート式での開催等も検討する必要があるかと思えますが、お考えをお聞かせ下さい。	今年度の移住フェア・相談会については、リモート式での開催がメインになる予定です。また、それに係るKPI目標値についても、今回の計画見直しのなかで修正してまいります。
〃	2	2 3	【2】重要業績評価指数(KPI) ----- 「各地域・集落ごとの世話役配置」及び「空き家バンクの登録件数」について	左記の2項目については、連動性が高いと思えます。特に地域事情に詳しい公民館との綿密な連携体制の構築が目標値の早期達成と考えるが、お考えをお聞かせ下さい。	「各地域・集落ごとの世話役」については、計画当初より地域に詳しい公民館長を想定し調整してきたが、地域行事に係る業務量や任期の面で負担が大きいため、今後は中間支援組織にその機能を一本化することを検討しております。また、今回の計画見直しにあたり、世話役と空き家バンクのKPI目標値についても修正を検討してまいります。

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員 E	<u>2</u> <u>3</u>	<u>1</u> <u>6</u>	ポータルサイトの運営 ----- オンライン相談会について 先輩移住者座談会について その他	<p>いろいろな情報収集ができ、とてもよくできていると思う。Zoomを使った「オンライン移住相談会」は年に何回開催しているのか。また何名程の利用があるのか。</p> <p>「先輩移住者座談会」は第1回のみで更新がないので、定期的に上げたほうがいいと思う。先輩移住者の話が一番ためになる。</p> <p>石垣島は「子育てしやすい」という点をもっとアピールしてもいい。家族での移住に期待したい。</p>	<p>ポータルサイトの運営について、「オンライン相談会」は移住関連業務の委託先である「中間支援組織」が今年度からはじめたもので、毎月2回の開催を予定しております。（変更あり）</p> <p>座談会も今後検討してまいります。「子育てしやすい島」のアピールのひとつとして、小学生の部活動（スポーツ少年団）の紹介記事を掲載予定です。</p>
〃	<u>3</u> <u>4</u>	<u>6</u> <u>12</u>	空き家バンク ----- 空き家バンクについて 住まいの支援について	<p>空き家バンク実績1件は少なすぎると思う。今後もあまり期待できないので、人口の減少している北部地区、東部地区に集合戸建を造るのはどうか。移住してとりあえず、住まいが確保できることが、一番の安心材料になると思う。また、家族で来てくれたら、児童数の増加に期待できる。</p>	<p>現在、北部五校連より北部地域の市営住宅建設の要請もあることから、各担部署にて適切に対応してまいります。公営住宅に関するご意見ありがとうございます。担当部署とも共有させていただきます。</p>
〃	<u>2</u> <u>4</u>	<u>4</u> <u>11</u>	石垣版CCRC ----- 生涯活躍のまち（石垣版CCRC）の導入について	<p>未策定とあるが、目標としていつ頃までに策定する予定か。</p>	<p>石垣版CCRCについて、計画の策定には基本構想に掲げた機能を有する場所の選定が必要であり、現在もその選定に至っておりません。候補地が決まり次第、利用可能か検討してまいります。</p>

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員 F	—	—	その他	令和2年度以降は新型コロナウイルスによる社会的価値観の急変で全体的な計画の見直しが必要と考えております。	今回、新型コロナウイルスの影響により、石垣市移住・定住支援計画に掲げた施策の中に、今の社会情勢にそぐわない内容もあることから、庁内において当計画を見直し、修正したのち、次回の協議会にて共有させていただきます。
委員 G	—	—	その他	<p>新型コロナウイルスの流行により、「観光業に大きく依存した石垣の経済事情と将来あるべき姿」と、「移住を考える人の層や重視する点」が大きく変わるのではないかと考えられる。数年前より経過をみていた各種指標を根本的に見直さなければ、骨抜きになってしまうのではないかと。例えば移住フェアなどの開催は現実的ではなく、また大きな視点ではポストコロナ時代に、石垣に移住したい・できる人の人物・家族像はどうなるのか、見えない状態ではないか。問い合わせた方や実際の移住者にヒアリングを行うなどの調査が必要ではないか。</p> <p>この数年は、移住シーンも変化することが考えられる。一時的なものか、決定的なものかは分からないが、どちらであれ、指標を無理に決めて追うよりも、移住希望者、移住者、移住したのち転出した者の量的・質的把握ができる仕組みを構築するほうが、長期的視点では有意義ではないか。</p>	<p>計画の見直しについて、今年度中にウィズコロナの時代に即した施策やKPI目標値を反映させた計画を庁内で調整・検討し、来年度の協議会にて共有したいと考えております。</p> <p>移住に関連した人へのヒアリング調査について、ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。</p>

委員氏名	資料番号	質問箇所		質問・意見内容	事務局回答
		ページ No.	項目		
委員H	2	2	<p>【1】事業概要</p> <p>-----</p> <p>移住希望者と地域をつなぐネットワークの構築</p> <p>①コンシェルジュの養成について</p>	<p>数年前に私も本島に研修にいきましたが、今のところ特にその後の動きについて連絡がきていません。</p> <p>コンシェルジュとして今後の活動計画はありますか。</p>	<p>「移住コンシェルジュ」および「地域の世話役」については、その役割を中間支援組織に一本化することを検討しております。沖縄県事業にて世話役人の研修を修了された方についても、中間支援組織を通じて連携・活動していただけるよう調整してまいります。</p>
〃	2	1	<p>【2】重要業績評価指数 (KPI)</p> <p>-----</p> <p>移住体験ツアーの満足度について</p>	<p>(資料3)にもある移住体験ツアーに仕事の取材でのぞかせていただきました。参加者も楽しそうで素敵なPlanningでした。しかし、無料で行って楽しい体験をしつつ、仕事も見学できるのでは当然満足度も高いと思うので、その後移住したかも含めKPI設定をする必要があるかと思えます。参加者にも移住の目標やきっかけ等のレポート提出をお願いするなど、適度な責任をもっていただき、真剣にツアーに臨んでもらう仕組みづくりができると、移住に繋がる率も上がると思えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今後の移住体験ツアー事業を実施する上での参考にさせていただきます。また、それに係るKPI目標値についても、今回の計画見直しのなかで、修正を検討してまいります。</p>
〃	2	1	<p>【2】重要業績評価指数 (KPI)</p> <p>-----</p> <p>ポータルサイトの運営について</p>	<p>アクセス数のみでKPI評価がAとなっていますが、(資料3)でポータルサイトのアクセスランキングをみると1・3位は空き家についてです。しかし空き家バンクについてはほぼ機能してないので、アクセスしても情報は得られず、利用者の満足度は低いと思います。その中でアクセス数のみで評価Aということに疑問がありますので、専門家に意見を伺いたいです。魅力ある情報を取り入れながら、移住希望者に必要な情報を提供できるポータルサイトになると良いと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。ポータルサイトの運営におけるKPI目標値に関して、本計画の見直しのなかで修正・変更を検討してまいります。また、サイト上で「参考になったか」等のアンケートフォームを設ける等、利用者の満足度が把握できる仕組みを検討してまいります。</p>